

# 競技注意事項

2016ジャンプ競技会

- 1 本大会は、2016年度(財)日本陸上競技連盟競技規則および大会要項によって行う。
- 2 ウォーミングアップ場は本陸上競技場を使用できる。トラックは長距離競技会が行われているので、競技に支障がないように注意する。ホームストレート及びフィニッシュ付近は使用できない。
- 3 招集について
  - (1)招集は各ピットで行う。
  - (2)招集時間は、走高跳・走幅跳・三段跳は、それぞれ競技開始時刻より40分前～30分前、棒高跳は、60分～50分前とする。
- 4 競技場への入退場は、トラック競技が行われているので、注意して行う。
- 5 バーの上げ方は、下記のとおりとする。  
(ただし、天候などにより、審判長の判断で変更することもある。)

	練習A	練習B	1	2	3	4	5	6	
男子棒高跳A	3m90	4m50	4m00	4m20	4m30	4m40	4m50	4m60	以後10cm
男子棒高跳B	3m00	3m50	3m10	3m30	3m40	3m50	3m60	3m70	以後10cm
女子棒高跳A	2m30	2m60	2m40	2m50	2m60	2m70	2m80	2m90	以後10cm
女子棒高跳B	1m60	2m00	1m60	1m80	1m90	2m00	2m10	2m20	以後10cm
男一・高走高跳	1m65	1m90	1m70	1m75	1m80	1m85	1m90	1m95	以後3cm
男中学走高跳	1m50	1m70	1m55	1m60	1m65	1m70	1m75	1m78	以後3cm
女一・高走高跳	1m35	1m60	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	1m63	以後3cm
女中学走高跳	1m25	1m45	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	1m53	以後3cm

※棒高跳の第1位決定の場合のバーの上げ下げは5cm、走高跳は2cmとする。

※招集時に「棒高跳支柱位置申請」を行う。

- 6 ナンバーカードは胸または背につけるだけでもよい。
- 7 競技用具について
  - (1)棒高跳用ポールは、個人所有のものが使用できる。
  - (2)助走に使用するマーカーは主催者が用意する。マーカーは2個まで使用できる。走高跳は各自でマーカーを助走路内に用意することができる。
  - (3)スパイクピンの長さは9mm以内とする。ただし、走高跳は12mm以内とし、スパイクピンの先端近くで少なくとも長さの半分は、4mm四方以内でなければならない。  
(第139条4)
- 8 その他
  - (1)表彰は行わない。
  - (2)更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないようにする。更衣後の荷物は各自で管理する。
  - (3)貴重品類は各自で保管する。万一の事故があっても責任を負わない。
  - (4)応急処置を必要とする事故が生じたときは、医務室において処置を受ける。なお、応急処置後の治療は、本人負担とする。